

研究室近況

本年4月1日付で、昨年度定年退職された松本武子先生に、本学名誉教授の称号が授与された。

昭和54年度特別講義の講師として、青井和夫先生（小集団論）、早川和男先生（都市問題）、山手茂先生（医療福祉）をおむかえした。また伊東よね先生（社会福祉総論、外国書講読）、五味重春先生（リハビリテーション論）、寺脇隆夫先生（社会福祉研究方法論）、藤森岳夫先生（社会医学）、山崎道子先生（ソーシャル・ケースワーク）の各先生においでいただき、各科目をご担当いただいた。

さらにまた非常勤助手として平石奈津子氏が就任した。

4月20日の創立記念日には松本武子奨学金が設立され、授与式が行われた。

4月22～23日には1年次社会福祉原理論のオリエンテーションセミナーが八王子大学セミナー・ハウスで実施され、1年次93名、大学院生1名、研究室スタッフ9名が参加した。

5月26日、小島蓉子教授がWorld Planner's Meeting for Exchange of Experts and Informationに日本側代表として招へいされ、ニューヨークに出張した。

6月4日、「松本武子先生感謝の会」を新宿、京王プラザホテルに於て開催した。

8月19日～9月25日、佐藤進教授が国際労働法・社会保障学会に出席ならびに資料収集のため西ドイツ・EC諸国に出張した。

9月15日、松本武子先生退職記念論文集『日本のケースワーク』（家政教育社）を出版。

9月23～24日、日本社会福祉学会（於東洋大学）に一番ヶ瀬康子教授以下9名が参加。

10月1日、非常勤助手平石奈津子氏に代わって肥後和子氏が就任した。

10月5日、来年度カリキュラム研究室案を学科学生に説明。

54年1月8日、4年次83名、卒業論文を提出（70編）。

1月29日～2月10日、小島蓉子教授が「オ

セニア保育事情研修視察団」のコーディネーターとして、オーストラリアおよびニュージーランドに出張。

2月26日、本学科専任ならびに非常勤講師の会を市ヶ谷の私学会館にて開催、学生の指導について懇談。

3月20日、4年次83名卒業。

<岩本 記>

『社会福祉』の下記バックナンバーは、在庫
がございます。主な目次は次のとおりです。

11号(1964)

人になるということ 菅 支那子
地域経済分析序説

—東京都足立区を事例として—

松尾 均

コミュニティセンターの位置付けに関する一試案
一大都市における社会福祉協議会の機能

との関連から— 吉沢 英子
都市下層労働者の「不安定」性について

—失対労働者の停滞の構造— 平山 邪幸

12号(1965)

靴製造業における生産組織の変化と労働者について
—都市生活と貧困 その5— 江口 英一

向山 邪幸

松尾 昌子

社会事業現代史研究序説 一番ヶ瀬 康子
児童収容施設におけるチームワーク

の諸問題 吉沢 英子
M養護施設における児童の実態分析

からみた諸問題 新井 文子
我が国の職業的リハビリテーション

の展望 小島 蓉子

13号(1966)

大都市周辺地域における地域福祉活動の諸問題
—家庭福祉センターを中心として—

吉沢 英子

秋山 弘子

「不安定就業者」としての中小企業労働者
—H— 一般統一労働組合員の調査を中心に—

向山 邪幸

松尾 昌子

「社会福祉事業実習」について
「社会調査実習」における活動について

14号(1967) —篠崎茂穂教授退職記念号

序にかえて 菅 支那

篠崎茂穂先生について 一番ヶ瀬 康子

母子世帯の生活に関する一考察

—東京都母子寮在住世帯調査に関して—

松本 武子

鈴木 伸子

母子保護法制定促進運動の社会的性格について

—母子保護法制定史(1)— 一番ヶ瀬 康子

農民の社会保障をめぐる若干の問題

田端 光美

老親の扶養問題について

—法学面からの若干の考察— 三村 芙美子

家庭児童の福祉に対する地域活動上の

諸問題 松本武子・一番ヶ瀬康子

・吉沢英子・田端光美・

小島蓉子

15号(1972)

序にかえて 一番ヶ瀬 康子

社会保障法体系における「社会関連

環境整備」の位置づけ試論 佐藤 進

いわゆる「堀木訴訟」の問題点の検討

倉岡 小夜

大都市周辺地区における学童保育クラブ

児世帯の生活構造

—被保護世帯の事例研究— 尾山 美奈子

奈良玲子

資料 社会福祉学科50年史

学科50年史編纂委員会

16号(1973)

農村人口の老令化をめぐって 田端 光美

養護施設の設立とその社会的背景

—養護施設の設立目的の考察を中心に—

大友昌子

昭和47年度妊娠・出産と婦人の生活・

労働・保健等に関する実態調査報告

田向晴美

資料

日本女子大学社会福祉学科50年史(二)

社会福祉学科50年史編纂委員会

17号(1974)

北海道の里親制度

—くるみ里親会と芭露部落— 松本武子
埼玉県における社会福祉施設の

現状とその問題点 佐藤進
大友昌子

資料

日本女子大学社会福祉学科50年史(三)

社会福祉学科50年史編纂委員会

18号(1975)

教護院の発展過程と実態に関する一研究

松本武子・宮沢まち・橋本泰子
・原口文子・岩本ミチ

児童保護事業の成立とその社会的背景

—育児事業の経営・運営内容の
考察を中心として— 大友昌子

大都市周辺地区における学童保育

クラブ児世帯の生活構造—その2—

—主として母親が就労している低所得
家庭の生活実態についての研究—

尾山美奈子
須之内玲子

資料

日本女子大学社会福祉学科50年史(四)

社会福祉学科50年史編纂委員会

19号(1976)

農村生活環境整備と「住民参加」

—福島県郡山市N地区を事例として—

田端光美

Social Work Response to Social Realities:
The Historical Development and Realities
of Schools of Social Work in Japan

Yoko Kojima

資料

埼玉県報・済恤関係記事抄

—自明治25年至明治31年—

大友昌子

資料

日本女子大学社会福祉学科50年史(五)

社会福祉学科50年史編纂委員会 —

20号(1977)

無認可保育所の現状と課題

—札幌市の「無認可保育所」実態調査を
を通じて— 佐藤進

研究ノート

家族研究の基礎視角

—有賀喜左衛門の学説の覚書・その一—

米地実

社会福祉の諸方法と文化的基盤

岩本ミチ

21号(1978)

福祉待遇の国際比較

松本武子

地域福祉と地域医療の在り方をめぐって

—長野県小県郡長門町古町地区の
60歳以上在宅高齢者の健康調

査報告を通じて— 佐藤進

農村生活環境整備と社会福祉施設

田端光美